

総持寺 寺院案内

媒体／パンフレット

仕様／A4片観音折・6ページ・カラー

真言宗智山派の寺院で檀家・一般参拝者向けのご案内パンフレット。

略縁起

本尊は不動明王で、行基菩薩の作と伝えられています。当寺の前身は、法界山西光寺といわれ、江戸初期の元和年間(1615~1623年)に権大僧都俊栄和上の開創で、当町谷戸(2かい)の地にありました。その後、慶安年間に谷戸より現在の地に移されました。本堂は、天保13年に再建されたものです。明治8年、観音寺と密藏院を吸収合併して田無山總持寺と寺名を改めました。

年中行事

1月	元旦~3日	元朝大遷座供
3月	1日	だるま市
4月	1日 8日	だるま市 花まつり大般若転読会
5月	11日・16日	前市
6月	6日・11日・16日・21日・26日	梅市
7月	1日 13日~15日	大仏殿例会 お盆合同法要 盆おどり
8月	最終日曜日	写経の集い
12月	冬至 31日	星祭大遷座供 除夜の鐘
毎月	1日・15日・28日	月並遷座供

札所

関東三十六不動霊場 第十番札所
多摩八十八ヶ所霊場 第三十三番札所

總持寺案内図

交通のご案内

電車の場合
西武新宿線「田無駅」北口より徒歩約5分

バスの場合
JR中央線「武蔵境駅」北口より
西武バス「ひびりヶ丘駅行き」乗車
「田無駅」下車 徒歩約5分

真言宗智山派
田無山 總持寺
〒188-0011 東京都西東京市田無町3-8-12
TEL 042-461-0044 FAX 042-462-2666

田無不動尊
真言宗智山派
田無山 總持寺

表紙

滝の不動尊

明治11年、成田山新善寺より請願いただき、当町柳沢の宿屋「田丸屋」の庭に安置しました。大正6年に田丸屋から、当山へ遷座しました。

妙見堂とケヤキ

妙見堂の本尊は妙見菩薩です。不動明王も安置されており、重徳堂を移行するお盆です。樹齢500年以上とされているケヤキは、市の天然記念物に指定されています。

本尊 不動明王

市の文化財

下田半兵衛富宅の木像

江戸時代後期、田無村名主下田半兵衛富宅は、因作が城き農民の生活が苦しい事を憂いて、自分の所有地を寄与し「長老権」と名づけ、災、きびなどを老人や病に倒れた旅人に与える等、さまざまな功績を残しました。

劇殿大権現 神号額

明治5年、西光寺(現總持寺)のもとにあった劇殿権現社は、分離して田無神社と改称しました。拜殿に掲げられていた神号額は西光寺(現總持寺)に安置されました。神号体の須利伽羅不動明王像も、当山本堂に遷座しました。

仁王門

参道の正面に金剛力士を祀え、内側には比叡天と多聞天を安置しています。